

平成29年度第1回山形県図書館協議会

日時：平成29年9月7日（木）10:00～12:00

場所：「遊学館」3階 第2研修室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 委員長選出

4 協 議

(1) 「県立図書館の将来のあり方について」に基づく施策の進捗状況等について

(2) その他

5 その他

6 閉 会

平成29年度第1回山形県図書館協議会出席者名簿

《委員》

(敬称略)

氏名	役職	備考
加藤 美穂子	一般社団法人子どもの読書サポートアシード代表理事	
佐藤 晶子	元月刊「SPOON」編集長	
佐藤 奈津紀	絵本作家	
新藤 透	山形県立米沢女子短期大学准教授	
鈴木 雅史	山形新聞社論説委員	
松田 道雄	尚絅学院大学 エクステンションセンター特任教授	
渡邊 裕美	山形県学校図書館連絡協議会長 (山形大学附属中学校長)	

《主催者・事務局》

氏名	所属・職名
大場 秀樹	教育庁文化財・生涯学習課長
遠藤 智宏	同 課長補佐
大場 幹生	同 図書館活性化主査
鈴木 貴洋	同 主事
小関 正弘	県立図書館 館長
佐藤 雅人	同 副館長(兼)総務課長
安達 均	同 経営主幹(兼)経営課長
矢野 茂	同 企画主幹(兼)企画課長
東海林 理奈	同 総務課 総務主査
歌丸 琴子	同 経営課 調査相談専門員
早坂 幸子	同 経営課 管理主査
豊田 一寿	同 企画課 運営企画専門員
高橋 淳子	同 企画課 運営企画主査
菊池 綾子	同 企画課 図書館活性化主査
高田 康一	同 企画課 資料整備主査

平成29年度第1回山形県図書館協議会

配付資料一覧

(平成29年9月7日)

[協議事項]

「県立図書館の将来のあり方について」に基づく施策の進捗状況等について

- ・「県立図書館の将来のあり方について」施策の主要項目及び取組実施状況
- ・「県立図書館の将来のあり方について」の推進に関するサービス評価指標

[参考資料]

- ◇ 「本の森通信」 平成28年度運営報告 特別号 (平成29年6月発行)
- ◇ 平成29年度 山形県立図書館要覧
- ◇ 山形新聞「提言」(平成29年7月14日)

「県立図書館の将来のあり方について」の推進に関するサービス評価指標について

山形県図書館協議会報告書「県立図書館の将来のあり方について」(平成27年3月18日)で示された施策の推進を図るため、平成27年度から平成29年度までのサービス評価指標を定める。

1 人口千人当たり延来館者数

より多くの県民に利用される図書館づくりの推進

	年度	数値	摘 要
実績	H26	170.50	[192,779人(H25-2,316)／人口1,130,659人] ×1,000
	H27	178.46	[200,407人(H26+7,628)／人口1,122,957人] ×1,000
	H28	182.15	[202,743人(H27+2,336)／人口1,113,029人] ×1,000
目標	H27	174.29	[195,200人(H26+2,421)／人口1,120,000人(仮定)] ×1,000
	H28	178.02	[197,600人(H27+2,400)／人口1,110,000人(仮定)] ×1,000
	H29	181.81	[200,000人(H28+2,400)／人口1,100,000人(仮定)] ×1,000

2 人口千人当たり所蔵資料数

本県の中核図書館として必要な資料充実の推進

	年度	数値	摘 要
実績	H26	730.47	[825,908点(H25+14,611)／人口1,130,659人] ×1,000
	H27	750.58	[842,874点(H26+16,966)／人口1,122,957人] ×1,000
	H28	769.03	[855,955点(H27+13,081)／人口1,113,029人] ×1,000
目標	H27	752.68	[843,000点(H26+17,092)／人口1,120,000人(仮定)] ×1,000
	H28	783.78	[870,000点(H27+27,000)／人口1,110,000人(仮定)] ×1,000
	H29	815.45	[897,000点(H28+27,000)／人口1,100,000人(仮定)] ×1,000

3 人口千人当たり相互貸借及び一括特別貸出による延貸出実績

市町村図書館(室)支援体制強化の推進

	年度	数値	摘 要
実績	H26	9.25	[10,455点(H25+1,087)／人口1,130,659人] ×1,000
	H27	10.11	[11,348点(H26 +893)／人口1,122,957人] ×1,000
	H28	10.72	[11,935点(H27 +587)／人口1,113,029人] ×1,000
目標	H27	10.27	[11,500点(H26+1,045)／人口1,120,000人(仮定)] ×1,000
	H28	11.26	[12,500点(H27+1,000)／人口1,110,000人(仮定)] ×1,000
	H29	12.27	[13,500点(H28+1,000)／人口1,100,000人(仮定)] ×1,000

4 人口千人当たり受取館貸出による延利用実績

県民への広報並びに市町村図書館(室)との連携強化による県内全域での活用の推進

	年度	数値	摘 要
実績	H26	5.33	[6,026点(H25+1,152)／人口1,130,659人] ×1,000
	H27	4.93	[5,533点(H26 -493)／人口1,122,957人] ×1,000
	H28	5.30	[5,900点(H27 +367)／人口1,113,029人] ×1,000
目標	H27	5.71	[6,400点(H26 +374)／人口1,120,000人(仮定)] ×1,000
	H28	6.04	[6,700点(H27 +300)／人口1,110,000人(仮定)] ×1,000
	H29	6.36	[7,000点(H28 +300)／人口1,100,000人(仮定)] ×1,000

5 人口千人当たりレファレンス件数

レファレンスサービスに対する県民の認知度拡大とサービス体制強化の推進

	年度	数値	摘 要
実績	H26	5.66	[6,394件(H25-513)／人口1,130,659人] ×1,000
	H27	6.48	[7,272件(H26+878)／人口1,122,957人] ×1,000
	H28	6.96	[7,752件(H27+480)／人口1,113,029人] ×1,000
目標	H27	6.04	[6,760件(H26+366)／人口1,120,000人(仮定)] ×1,000
	H28	6.42	[7,130件(H27+370)／人口1,110,000人(仮定)] ×1,000
	H29	6.82	[7,500件(H28+370)／人口1,100,000人(仮定)] ×1,000

6 人口千人当たりイベント(図書館活用・展示関連)延参加者数

図書館の活用促進につながる事業の実施及び情報発信の推進

	年度	数値	摘 要
実績	H26	0.14	[154人(H25+154)／人口1,130,659人] ×1,000
	H27	0.78	[874人(H26+720)／人口1,122,957人] ×1,000
	H28	0.50	[553人(H27-321)／人口1,113,029人] ×1,000
目標	H27	0.20	[220人(H26+66)／人口1,120,000人(仮定)] ×1,000
	H28	0.24	[270人(H27+50)／人口1,110,000人(仮定)] ×1,000
	H29	0.29	[320人(H28+50)／人口1,100,000人(仮定)] ×1,000

<実績値資料>

山形県立図書館「山形県立図書館要覧」、その他館内統計

山形県企画振興部「統計やまがたー山形県社会的移動人口調査ー」

「県立図書館の将来のあり方について」施策の主要項目及び取組実施状況

平成29年9月1日現在

基本目標1「県内図書館の中核的役割の発揮」

△:検討中、○:実施中、◎:実施済

施策	主要項目	主要項目の概要
1 専門書や郷土資料の収集拡充、図書資料費の確保	市町村図書館(室)との役割分担をふまえた専門書・郷土資料の体系的な収集	専門書選定における連続性や関連性が高い文献の調査、既刊資料購入等による資料充実 郷土資料の情報収集と網羅的な整備、書誌検索の項目の拡充
	専門書・郷土資料購入予算	資料購入費確保への配慮
2 市町村図書館(室)に対する支援の充実	本県全域の図書館サービス向上に関するリーダーシップの発揮	市町村図書館(室)職員に対する実務研修の積極的な実施、全国の先進的な取組みの情報提供

取組実施状況（平成28年度まで実績／平成29年度以降実施・予定）	
○	H27年度 購入すべき既刊図書についての情報収集能力の向上
○	H28年度 購入すべき既刊図書についての情報収集能力の向上、絶版書籍の古書店からの購入
○	H29年度 購入すべき既刊図書についての情報収集能力の向上、絶版書籍の古書店からの購入
○	H27年度 4～3月、書誌情報拡充の検討 ＜山形県図書館協会「公共図書館相互協力推進事業」＞ 2月、特定主題文献目録※の改訂について、村山地区図書館巡回の際に意見交換を行った。 (※各図書館室で地元市町村に関係が深いテーマを設定して収集した資料の目録、前回改訂H16年度)
○	H28年度 書誌情報拡充の検討 ＜山形県図書館協会「公共図書館相互協力推進事業」＞ 7月、各図書館(室)へ特定主題文献目録の改訂作業依頼 3月、特定主題文献目録を改訂
○	H29年度 書誌情報拡充の検討
○	H29年度資料購入予算 22,020千円 《参考》 H28年度 22,877千円／H27年度 22,629千円／H26年度 22,776千円／H25年度 23,715千円
○	H27年度 <山形県図書館協会「公共図書館相互協力推進事業」> 5月、図書館危機管理研修会を開催した。 講師：草津町立図書館係長 中沢孝之氏／参加者79名のうち市町村図書館(室)は22館室39名参加 5～6月、市町村図書館(室)巡回時に情報共有・相談体制の周知を図った。 相談の受け付け(よろず相談シート)及び専門家の紹介 11月、資料デジタル化基礎研修会を開催した。 講師：秋田県立図書館副館長 山崎博樹氏 事例紹介：酒田県立図書館長 阿部 進氏、市立米沢図書館主幹 青木昭博氏、国立国会図書館関西館主査 大川内篤氏 参加者65名のうち市町村図書館(室)は15館室29名参加
○	H28年度 <山形県図書館協会事業> 6月、第67回北日本図書館大会山形大会(シンポジウム、事例発表会)の開催(山形県図書館協会・北日本図書館連盟共催)288名参加 8月、平成28年度西村山地区図書館職員研修会に県立図書館職員が参加。「現代の図書館の動向」について講演、及び情報交換を行った。 8月、県立図書館職員研修(分類)開催。県内14市町村図書館(室)の職員、県内高等学校5校の学校司書、計29名が参加 8～9月、大石田町中央公民館図書室職員2名の長期研修受入。 10月、平成28年度図書館危機管理研修を開催した。 講師：草津町立図書館係長 中沢孝之氏／参加者70名のうち市町村図書館(室)は19館室35名参加 <文部科学省委託事業> 11月、図書館地区別(北日本)研修を開催した。
○	H29年度 9月、置賜地区公共図書館(室)職員研修(県立図書館視察) <山形県図書館協会事業> 6月 山形県図書館職員専門研修「分類法基礎編」89名参加 県内21市町村図書館(室)の職員、県内高等学校等8校の学校司書、大学・短期大学図書館 計89名が参加。 講師 米沢女子短期大学国語国文学科准教授 新藤透氏 10月 山形県図書館職員専門研修「図書館危機管理研修」(予定) 講師 草津市教育委員会(草津町立温泉図書館)係長 中沢孝之氏 12月 (仮称)山形県職員専門研修「児童文学に関する講座及び読み聞かせ実務講習」(予定) 講師 東北文教大学短期大学部 子ども学科准教授 川越ゆり氏 2月 (仮称)山形県図書館職員専門研修「障害者(児)サービスに関する基礎講座」(予定) 講師 専修大学文学部教授 野口武悟氏

「県立図書館の将来のあり方について」施策の主要項目及び取組実施状況

平成29年9月1日現在

基本目標1「県内図書館の中核的役割の発揮」

△:検討中、○:実施中、◎:実施済

施策	主要項目	主要項目の概要
		市町村図書館(室)と県内共通の取組の企画、県民の関心を喚起する取組み
		市町村図書館(室)で活用される図書資料の充実、相互貸借・団体貸出の推進
		図書館情報システムへの機能追加等による県立・市町村図書館(室)間の情報共有体制の整備
3 学校図書館との連携の推進	学校図書館との連携に関する市町村図書館(室)との役割分担	小中学校図書館：市町村が主担、高等学校図書館：県立が主担
		高等学校図書館との情報交換、県立図書館の利用の積極的な促進による高校生の読書離れ防止

取組実施状況（平成28年度まで実績／平成29年度以降実施・予定）	
○	H27年度 <山形県図書館協会「公共図書館相互協力推進事業」> 5～6月、市町村図書館(室)巡回時に情報共有・相談体制の周知を図るとともに、連携企画に関する意見交換を行った。 各館(室)事業の情報収集(情報提供シート)、県立図書館内での各館(室)事業広報資料掲示、Facebookによる発信 6～7月、ワーキンググループ会議及び実務者会議において、連携企画「山形県図書館大賞」の実施を協議した。 7～12月、連携企画「山形県図書館大賞」の実施 県内公共図書館(室)職員による2回の投票を経て、大賞36作品を10月に発表し、各館(室)において関連展示を実施した。 (当館内では10月から12月まで展示を実施) 2月、村山地区図書館巡回時に、村山地区の公共図書館における新聞保存体制について意見交換を行った。
○	H28年度 <山形県図書館協会「公共図書館相互協力推進事業」> 5～7月、市町村図書館(室)巡回時に県立図書館の事業説明を行い、連携企画、各館(室)の事業等について意見交換を行った。 4～7月、ワーキンググループ会議及び実務者会議において、連携企画「山形県図書館大賞」の実施を協議した。 10～12月、連携企画「山形県図書館大賞」の展示 35市町村の県内図書館(室)、20の高校図書館(室)計353名の投票により44作品を図書館大賞として決定。各館(室)で展示した。 10月、読み聞かせグループ交流・実演会の開催
○	H29年度 <山形県図書館協会「公共図書館相互協力推進事業」> 5～7月、市町村図書館(室)巡回時に県立図書館の事業説明を行い、連携企画、各館(室)の事業等について意見交換を行った。 4～7月、ワーキンググループ会議及び実務者会議において、連携企画「山形県図書館大賞」の実施を協議した。 10～12月、連携企画「山形県図書館大賞」の展示(予定) 12月、読み聞かせグループ交流・実演会の開催(予定)
○	H27年度 6～7月、市町村図書館(室)巡回時に相互貸借・団体貸出の周知を図った。
○	H28年度 5～6月、市町村図書館(室)巡回時に相互貸借・団体貸出の周知を図った。
○	H29年度 5～6月、市町村図書館(室)巡回時に相互貸借・団体貸出の周知を図った。
△	H27年度 ポータルサイト構築の検討
○	H28年度 ポータルサイト運用開始に向け準備
○	H29年度 ポータルサイト運用開始(予定)
○	H27年度 <山形県図書館協会「公共図書館相互協力推進事業」> 5月、県図書館協会役員会・総会 県立図書館を学校図書館総合相談窓口とする体制から、県立図書館と市町村図書館(室)とで連携窓口を分担する体制へ変更が承認された。 市町村図書館(室)：小中学校図書館及び地域の高等学校図書館 県立図書館：県内の高等学校図書館(必要に応じ小中学校図書館も対象) 8月、村山地区高校司書研修会を共催 12月、「学校支援のための公共図書館利用ハンドブック」(第2版)を発行し、市町村図書館(室)、教育事務所等へ提供した。
○	H28年度 6月、山形市中学校教育研究会学校図書館部会研修会開催。 8月、山形市小学校教育研究会第3回図書館部会研修会開催。
○	H29年度 7月、最北支部学校司書研修会開催。 8月、置賜支部学校司書研修会に参加。
○	H27年度 8月、村山地区高校司書研修会を共催し、高校と県立図書館との連携について協議した。 11月、山形県高等学校教育研究会図書館部会村山支部図書委員研修会・合同研修会の受入れを実施した。 (参加図書委員の利用者カード作成、図書館開架エリア及び地下書庫見学、紹介本のポップ制作実習の支援) 2月、山形市内等の高校を訪問し、H29年度新入生への利用者カード作成等のはたらきかけを依頼した。
○	H28年度 県内高校・市町村図書館(室)に中高生向け新刊図書案内「GATE★BOOK」をデータで提供 9月、山形商業高校図書委員研修会開催
○	H29年度 県内高校・市町村図書館(室)に中高生向け新刊図書案内「GATE★BOOK」をデータで提供 7月、最北支部学校司書研修会開催し、県立図書館の視察及び活用の仕方などを説明した。 8月、置賜支部学校司書研修会に参加し、「県立図書館と学校図書館の連携～県立図書館の取り組みから～」のテーマで講演を行った。

「県立図書館の将来のあり方について」施策の主要項目及び取組実施状況

平成29年9月1日現在

基本目標1「県内図書館の中核的役割の発揮」

△:検討中、○:実施中、◎:実施済

施策	主要項目	主要項目の概要
	大学図書館との連携	図書館連絡協議会における連携強化、企画・イベントの共催の検討
4 団体貸出の範囲の拡大	団体貸出（一括特別貸出）の対象拡大	市町村図書館（室）以外の公的機関・団体、民間団体等への拡大 申請者自身による選書作業のほか、申請者の意向に沿った県立図書館側による選書、展示使用図書の出貸等柔軟な対応
5 調査相談（レファレンス）機能の充実	調査相談（レファレンス）と専門機関紹介のレベルアップ	担当職員の専門研修派遣 専門機関との定期的な情報交換による連携強化 調査相談（レファレンス）資料の充実

取組実施状況（平成28年度まで実績／平成29年度以降実施・予定）	
○	H27年度 12月、山形大学の各キャンパス図書館を総括する教育・学生支援部学務課を訪問し、今後の連携について意見交換を行った。
○	H28年度 7月、山形県図書館連絡協議会において県内大学等図書館との情報交換、今後の連携について協議した。
○	H29年度 5～8月、県内大学等図書館を視察し「山形県図書館大賞」への投票参加依頼及び情報交換 8月～10月、「山形県図書館大賞2017」への投票参加、展示依頼 10月、山形県図書館連絡協議会開催（予定）
○	H27年度 従前の教職員個人への特別貸出に加え、学校長への団体貸出（一括特別貸出）を開始した。
○	H28年度 学校長への団体貸出（一括特別貸出）の継続
○	H29年度 学校長への団体貸出（一括特別貸出）の継続
○	H27年度 5月～6月、市町村図書館（室）巡回において、県立図書館選書による一括特別貸出（団体貸出）が可能なことを説明し、利用を呼び掛けた。 また、相互貸借便を活用して、市町村図書館（室）職員が借受・返却のために直接来館しなくても利用できる仕組みをつくった。 10月、小国町教育委員会連携「白い森芸術祭」出張展示図書 ⇒ おぐに総合開発センターへ一括特別貸出 11月、「山形県図書館大賞受賞作品展示」選書図書 ⇒ 大石田町中央公民館 平成27年度『読育』フェスティバル（会場：庄内町）の展示用図書を選書し、県教育庁文化財・生涯学習課へ一括特別貸出を行った。
○	H28年度 5月～7月、市町村図書館（室）巡回の際、県立図書館職員選書による一括特別貸出（団体貸出）の周知及び学校・各種団体等から利用申請あった場合に近隣の市町村図書館（室）での受取・返却ができるよう協力依頼。 11月、小国町教育委員会連携「白い森芸術祭」出張展示図書 ⇒ おぐに総合開発センターへ一括貸出
○	H29年度 5月～7月、市町村図書館（室）巡回の際、県立図書館職員選書による一括特別貸出（団体貸出）の周知及び学校・各種団体等から利用申請あった場合に近隣の市町村図書館（室）での受取・返却ができるよう協力依頼。 10月、小国町教育委員会連携「白い森芸術祭」出張展示図書 ⇒ おぐに総合開発センターへ一括特別貸出（予定）
○	H27年度 研修の機会を捉えて対応
○	H28年度 11月、図書館地区別（北日本）研修（文部科学省委託事業）においてレファレンスに関する講義を実施した。 9月、著作権研修に職員を派遣した。
○	H29年度 研修の機会を捉えて対応
○	H27年度 各専門機関との情報交換・連携についての検討
○	H28年度 各専門機関との情報交換・連携について推進
○	H29年度 各専門機関との情報交換・連携について推進
○	H27年度 選書業務における調査相談（レファレンス）関係資料選定への配慮
○	H28年度 選書業務における調査相談（レファレンス）関係資料選定への配慮
○	H29年度 選書業務における調査相談（レファレンス）関係資料選定への配慮

「県立図書館の将来のあり方について」施策の主要項目及び取組実施状況

平成29年9月1日現在

基本目標1「県内図書館の中核的役割の発揮」

△:検討中、○:実施中、◎:実施済

施策	主要項目	主要項目の概要	取組実施状況（平成28年度まで実績／平成29年度以降実施・予定）
		課題解決の手段としての活用を積極的に広報	<p>△</p> <p>○ H27年度 <レファレンスの広報・周知等> 4～5月、こどもの読書週間企画展中、図書館の業務を説明するパネルを掲示し、レファレンスサービスを紹介した。 5～11月、常設展示「くらしの道しるべ」（テーマ「図書館」）において、図書館での調べ方やレファレンスに関する本を展示。 <パスファインダー> 4月、パスファインダー6種類を新聞雑誌コーナー入口に追加配置した。（計24種類） 5～2月、パスファインダー6種類を作成し、新聞雑誌コーナー入口に追加配置した。（計30種類）</p> <p>○ H28年度 <レファレンスの広報・周知等> 中高生向け新刊図書案内の広報誌でレファレンスサービスを紹介 <パスファインダー> なつやすみ特集の企画展示で「自由研究・自由工作」のパスファインダーを配置・活用 パスファインダー6種類を新規作成し、新聞雑誌コーナー入口に追加配置した。（計36種類）</p> <p>○ H29年度 <レファレンスの広報・周知等> 中高生向け新刊図書案内の広報誌でレファレンスサービスを紹介予定 <パスファインダー> こどもの読書週間企画展「のりもの だいすき！」で「山形の鉄道」のパスファインダーを配置・活用 くらしの道しるべ「健康づくり」で「医療情報」「認知症」のパスファインダーを配置・活用 城下町やまがた探検隊との連携展示「高橋義夫と最上義光」で「最上義光」のパスファインダーを配置・活用 パスファインダー6種類を新規作成予定</p>
6 職員体制の改善	専門知識を有する司書の確保	長期の人事異動サイクルによる専門性を高めるための配慮	○ H27年度 正職員19名中、4年以上在籍者3名
			○ H28年度 正職員19名中、4年以上在籍者3名
			◎ H29年度 正職員20名中、4年以上在籍者4名
		正職員の司書職採用など人材を確保するための配慮	○ H27年度 正職員有資格者 司書2名
			○ H28年度 正職員有資格者 司書4名
			◎ H29年度 正職員有資格者 司書4名
7 職員（司書）研修の充実	幅広い知見を備えるための研修	最新の情勢・知見に接する機会の付与、館内研修・OJTの充実による業務のレベルアップ	○ H27年度 5月、図書館危機管理研修会にカウンター司書及び事務室職員を参加させた。 6～8月、1階総合案内カウンター・1階調査相談カウンターにおいて事務室職員によるカウンター業務支援を実施した。 （ボランティアの受入れを考慮し週1回の体制で実施。9～3月はICTタグ貼付作業・無断持出検知機器設置対応のため休止） 9月、カウンター司書及び事務室職員を対象に国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの操作研修を実施した。 11月、資料デジタル化基礎研修会にカウンター司書及び事務室職員を参加させた。 1月、カウンター司書及び事務室職員を対象に法令情報データベースの操作研修を実施した。
			○ H28年度 5月、新任職員研修会、新聞記事データベース研修会を実施した。 8月、県立図書館職員研修（分類）を実施した。 9～10月、1階総合案内カウンター、1階及び2階調査相談カウンターにおいて事務室職員によるカウンター業務支援を実施した。 10月、図書館危機管理研修会にカウンター司書及び事務室職員参加した。 11月、図書館地区別（北日本）研修（文部科学省委託事業）にカウンター司書及び事務室職員参加した。
			◎ H29年度 6月 山形県図書館職員専門研修（分類法基礎編）に嘱託司書及び館内職員参加 6～8月、1階総合案内カウンター、1階及び2階調査相談カウンターにおいて事務室職員によるカウンター業務支援を実施した。 8月 山形県立図書館職員研修（郷土の歴史） 嘱託司書及び館内職員参加 10月 図書館危機管理研修会にカウンター司書及び事務室職員参加（予定） 2月 障害者（児）研修会にカウンター司書及び事務室職員参加（予定）

「県立図書館の将来のあり方について」施策の主要項目及び取組実施状況

平成29年9月1日現在

基本目標2「県民ニーズ実現のための積極的支援」

△:検討中、○:実施中、◎:実施済

施策	主要項目	主要項目の概要	取組実施状況（平成28年度まで実績／平成29年度以降実施・予定）
1 地域の課題解決支援・民間団体との連携の促進	日常生活や地域課題の解決等県民ニーズへの積極的な対応	県生涯学習文化財団その他民間団体との連携による県民の課題解決のための企画展示、イベント等の実施	○ H27年度 4月、山形市七日町花小路振興会「ドリンクテリング」との連携／「居酒屋と酒と肴を楽しむ」展示 4月、NHK山形放送局主催事業への協力／「親子で楽しく絵本を作ろう」～『泣いた赤おに』その後の物語～／遊学館会場設営・関連絵本展示 4～3月、遊学館催事さくらんぼTV主催講座との連携／「小説家（ライター）になろう講座連携展示」 4～6月、NHK木曜時代劇「かぶき者慶次」との連携／「前田慶次関連本展示」 5～6月、山形新聞連載「やまがた名詩散歩」との連携／「吉野弘と山形の詩人たち展示」 6月、山形新聞連載「やまがた名詩散歩」との連携／「山形の詩 朗読の夕べ」／山形県詩人会協力による詩の朗読（解説）会 9～10月、山形国際ドキュメンタリー映画祭2015との連携／「山形国際ドキュメンタリー映画祭2015関連展示」 10月、ドキュメンタリー映画「無音の叫び声 農民詩人木村迪夫の牧野物語」との連携／「詩人・木村迪夫著作展示」 10月、ドキュメンタリー映画「無音の叫び声」との連携／「木村迪夫の詩を語る集い」／山形県詩人会との共催によるシンポジウム 11月、山形県生涯学習文化財団（文翔館・遊学館・洗心庵）・県立博物館教育資料館合同企画「三島が歩いた道～歴史文化ゾーンを巡る～」連携／長谷川竹葉「錦絵 山形県新築之図」特別展示（縣人文庫室） 12月、一箱古本市@山形実行委員会との連携／「県立図書館クリスマス・フェスタ」／古本市その他ブックイベント
			○ H28年度 4～3月、遊学館催事さくらんぼTV主催講座との連携／「山形小説家（ライター）講座連携展示」 9月、みちのおくの芸術祭 山形ビエンナーレ2016との連携イベント及び企画展示「図書館でアートを読もう！」 10月、伊藤忠記念財団との連携／読書バリアフリー研究会開催 2月、寒河江市立美術館開催「アートツリーやまがた」の紹介展示／「アートのちから 多様な表現の可能性」
			○ H29年度 4～3月、遊学館催事さくらんぼTV主催講座との連携／「山形小説家（ライター）講座連携展示」 7月～8月、城下町山形探険隊との連携／「最上義光公談義PR展示」 9月、山形県生涯学習センター・山形小説家（ライター講座）との連携／「桜庭一樹×辻村深月トークショー」連携展示 11月、「本の森講座」を生涯学習文化財団4施設合同企画として開催（予定）
2 子育て支援機関・団体との連携による読育の推進	子育て支援機関等と連携した図書館サービスの実施	やまぎんこども館等子育て支援機関・団体への団体貸出促進等による連携	○ H27年度 団体貸出（一括特別貸出）の取扱いを整理し、運用開始
			○ H28年度 継続中
			○ H29年度 継続中
		読み聞かせ会・体験講座の情報共有、イベントの共催等による読育の推進	○ H27年度 （施策3再掲） 6月、子育て応援団実行委員会（県子育て支援課）連携／「子育て応援団 すこやか2015」出張展示／山形国際交流プラザ 7月、県教育庁文化財・生涯学習課連携／「読育推進連携講座」出張展示／県立博物館 10月、小国町教育委員会連携／「白い森芸術祭」出張展示／おぐに開発総合センター
			○ H28年度 （施策3再掲） 6月、子育て応援団実行委員会（県子育て支援課）連携／「子育て応援団 すこやか2016」出張展示／山形国際交流プラザ 11月、小国町教育委員会連携／「白い森芸術祭」出張展示／おぐに開発総合センター
			○ H29年度 （施策3再掲） 6月、子育て応援団実行委員会（県子育て支援課）連携／「子育て応援団 すこやか2017」出張展示／山形国際交流プラザ 11月、小国町教育委員会連携／「白い森芸術祭」出張展示／おぐに開発総合センター（予定） 12月、山形県読み聞かせグループ交流会（予定）

「県立図書館の将来のあり方について」施策の主要項目及び取組実施状況

平成29年9月1日現在

基本目標2「県民ニーズ実現のための積極的支援」

△:検討中、○:実施中、◎:実施済

施策	主要項目	主要項目の概要	取組実施状況（平成28年度まで実績／平成29年度以降実施・予定）
3 行政課題解決の支援・行政機関との連携の促進	関係部局・関係機関との連携	図書館活用の有効性の積極的PR	○ H27年度 4月、県庁舎各所属へメールで図書館活用方法を案内した。 7月、県の庁内報「ななマガ」第19号に館長インタビュー・バックヤードツアーの記事が掲載され、図書館活用のPRにつながった。 9月、県のイントラ情報システムにおいて、県教育庁スポーツ保健課との連携展示「『食』をみつめなおす」の開催を案内した。 県のイントラ情報システムにおいて、シンポジウム「木村迪夫の詩を語るつどい」の開催を案内した。 県のイントラ情報システムにおいて、国立国会図書館デジタル化資料の閲覧・複写サービス開始を案内した。 10月、県のイントラ情報システムにおいて、山形県図書館大賞展の開催を案内した。 11月、県のイントラ情報システムにおいて、県立図書館クリスマス・フェスタの開催を案内した。 3月、県の全所属にメールで県復興・避難者支援室との連携展示「3.11を忘れない」の開催を案内した。
			○ H28年度 4月、県庁舎各所属へメールで図書館活用方法を案内した。 4月～県のイントラ情報システムにおいて、「県職員のための新着図書案内」を8回掲載した。 4月、7月、3月、県のイントラ情報システムにおいて、図書館だより「本の森通信」の発行について案内した。 9月、県のイントラ情報システムにおいて、県教育庁スポーツ保健課との連携展示「『食』をつなく」の開催展示を案内した。 11月、県のイントラ情報システムにおいて、山形県図書館大賞展の開催を案内した。 県のイントラ情報システムにおいて、新庄まつり連携提示の開催を案内した。 3月、県のイントラ情報システムにおいて、議会図書室受取サービス利用について案内した。
			○ H29年度 6月 県のイントラ情報システムにおいて、図書館だより「本の森通信」の発行について案内した。 9月、県のイントラ情報システムにおいて、県教育庁スポーツ保健課との連携展示「家族で食を考える」の開催展示を案内 9月～県のイントラ情報システムにおいて、「県職員のための新着図書案内」を掲載（予定）
		館内での連携展示、行政機関主催事業会場における関連図書展示等による支援	○ H27年度 <館内展示> 5～6月、県砂防・災害対策課&県庁1階ロビー「ジョンダナホール」展示連携／「土砂災害防止月間連携展示」 9月、県教育庁スポーツ保健課連携／食育展示「『食』をみつめなおす」 10月、県砂防・災害対策課連携／「自然災害を知る展示」 11月、県教育庁総務課連携／「やまがた教育の日」心をつなぐ読育推進事業展示「山形の先生からのおくりもの」 12月～5月、県環境企画課&県庁1階ロビー「ジョンダナホール」展示連携（12月：地球温暖化防止月間、12～3月：冬の省エネ県民運動）／ くらしに役立つ情報コーナー「くらしの道しるべ」第8回展示「環境・エコ」 3月、県村山保健所連携／「自殺対策強化月間連携展示」 <出張展示> 6月、子育て応援団実行委員会（県子育て支援課）連携／「子育て応援団 すこやか2015」出張展示／山形国際交流プラザ 7月、県教育庁文化財・生涯学習課連携／「読育推進連携講座」出張展示／県立博物館 10月、小国町教育委員会連携／「白い森芸術祭」出張展示／おぐに開発総合センター ⇒ 市町村図書館（室）との初共催事業となった。 <一括特別貸出> 11月、県教育庁連携／「平成27年度『読育』フェスティバル」／響ホール（庄内町）
			○ H28年度 <館内展示> 4月、自立と分散で日本を変えるふるさと知事ネットワーク連携／「ふるさと文学交流展」 5～6月、県砂防・災害対策課連携／「土砂災害防止月間連携展示」 9月～10月、県教育庁スポーツ保健課連携／食育展示「『食』をつなく」 11月、県若者支援・男女共同参画課連携／「『子供・若者育成支援強調月間』連携展示」 11月～2月、最上総合支庁・新庄市立図書館連携／「新庄まつり連携展示」 3月～4月、県村山保健所連携／「自殺対策強化月間連携展示」 3月～4月、県若者支援・男女共同参画課連携／「『やまがた若者チャレンジ応援事業』PR展示」 3月～4月、県危機管理課復興支援室連携／「3.11を忘れない」展示 <出張展示> 6月、子育て応援団実行委員会（県子育て支援課）連携／「子育て応援団 すこやか2016」出張展示／山形国際交流プラザ 11月、小国町教育委員会連携／「白い森芸術祭」出張展示／おぐに開発総合センター
			○ H29年度 <館内展示> 5～7月、県立博物館教育資料館連携／「藤沢周平没後20年企画展」 5月～11月、健康長寿推進課連携／くらしの道しるべ「健康づくり」 7月～8月、全国高校総体推進課連携／「南東北インターハイ展示」 <出張展示> 6月、子育て応援団実行委員会（県子育て支援課）連携／「子育て応援団 すこやか2017」出張展示／山形国際交流プラザ 11月、小国町教育委員会連携／「白い森芸術祭」出張展示／おぐに開発総合センター（予定）

「県立図書館の将来のあり方について」施策の主要項目及び取組実施状況

平成29年9月1日現在

基本目標2「県民ニーズ実現のための積極的支援」

△:検討中、○:実施中、◎:実施済

施策	主要項目	主要項目の概要	取組実施状況（平成28年度まで実績／平成29年度以降実施・予定）
4 電子媒体の積極的活用の推進	県内中核図書館としての電子化の取組み	貴重な郷土資料のデジタル化、閲覧の利便性向上	○ H27年度 4～3月、非常勤嘱託職員配置によりデジタル化に向けた資料整理実施（和装本の集約、書誌データの確認等） 7～1月、専門家（山形大学人文学部教授松尾剛次氏、元山上市立図書館長片桐氏）による現物調査 12月、所蔵資料に関する貴重資料記者発表（山形大学人文学部教授松尾氏同席） 最上義光関係異本 義光物語（全）、最上物語（一）～（六）、最上盛衰記 米沢藩関係 景勝公御武功記、米澤遺事（全） 庄内藩関係 戊辰戦争始末 その他 奥羽御巡幸記、山形故實録 1～3月、図書館ホームページでのデジタル化資料公開に向けた画像撮影
			○ H28年度 6月～ 郷土関係貴重資料（絵図・写真等）のデジタル化に向けた評価・手法の検討に対して有識者より助言をいただいた。 有識者（元村山民俗学会 野口会長・市村事務局長、山形美術館岡部副館長） 対象資料 絵図「最上家在城諸家中町割図」他 16点 写真「山形県写真帖 山形県庁」他 85点 手彩色石版画「山形県庁ノ図」他 55点 7月 平成27年度現物調査した和装本のうち郷土資料67点について、PDF化したファイルを県HPで公開開始
			○ H29年度 5月 平成28年度に有識者より助言をいただいた写真85点・石版画55点について、PDF化したファイルを県HPで公開開始 8月～ 平成28年度に有識者より助言をいただいた絵図16点について、PDF化したファイルを県HPで公開するための作業中
			△ H27年度 情報収集
			△ H28年度 情報収集
5 積極的な情報発信による認知度の向上	県民に対する県内中核図書館の役割のアピール	館内報、HP、フェイスブック等による定期的な情報発信・提供	○ H27年度 4～3月、展示、研修会、市町村図書館（室）巡回、イベント等図書館の事業のつどフェイスブックによる情報発信を実施した。 8月、図書館だより「本の森通信」創刊（折々のお知らせ掲載、ホームページ・市町村図書館（室）と高等学校図書館等配信、年3回発行） 12月、図書館だより「本の森通信平成27年度特別号」発行（前年度動向掲載、ホームページ・市町村図書館（室）配信、年1回発行）
			○ H28年度 4～3月、展示、研修会、市町村図書館（室）巡回、イベント等図書館の事業のつどフェイスブックによる情報発信を実施した。 4月、図書館だより「本の森通信」平成27年度運営報告特別号発行 7月、図書館だより「本の森通信」第4号発行 3月、図書館だより「本の森通信」第5号発行
			○ H29年度 4～9月、展示、研修会、市町村図書館（室）巡回、イベント等図書館の事業のつどフェイスブックによる情報発信を実施中 6月、図書館だより「本の森通信」平成28年度運営報告特別号発行 9月、図書館だより「本の森通信」第6号発行（予定）
			△ H27年度 情報収集
			△ H28年度 情報収集
		電子書籍の導入の検討	

「県立図書館の将来のあり方について」施策の主要項目及び取組実施状況

平成29年9月1日現在

基本目標2「県民ニーズ実現のための積極的支援」

△:検討中、○:実施中、◎:実施済

施策	主要項目	主要項目の概要	取組実施状況（平成28年度まで実績／平成29年度以降実施・予定）
		プレスリリースや各種広報誌等への積極的な情報提供	<p>△</p> <p><館内展示> 4月、こどもの読書週間企画展「図書館のちから」プレスリリース ⇒ 4/22山形新聞に関連記事掲載、4/23YBCテレビ街角伝言板にてお知らせ放映 5月、「吉野弘と山形の詩人たち」プレスリリース ⇒ 6/13山形新聞に関連記事掲載 6月、「虫・ムシ・むしの本」プレスリリース ⇒ 6/22NHKローカルニュース「あすの動き」で紹介、6/26山形新聞に関連記事掲載 7月、「戦後70年展」プレスリリース ⇒ 7/22TUYテレビのローカルニュースで放映、7/30山形新聞に関連記事掲載、7/31・8/13YBCテレビのローカルニュースで放映 ⇒ 8/12YTSテレビのローカルニュースで放映 7月、「なつやすみ特集」プレスリリース ⇒ 8/4山形新聞に関連記事掲載 9月、「食をみつめなおす」 ⇒ 9/21山形新聞に関連記事掲載 11/1県政広報番組「やまがたサンデー5（YBC）」で教育庁担当者が県立図書館の展示をコメント 「山形国際ドキュメンタリー映画祭2015関連展示」 ⇒ 9/30山形新聞社説に取り上げられた。 10月、「2014～2015県内出版物展」プレスリリース ⇒ 11/11山形新聞に関連記事掲載 11月、長谷川竹葉「錦絵 山形県新築之図」特別展示 ⇒ 11/13山形新聞の文翔館・遊学館・洗心庵・教育資料館合同企画「三島が歩いた道」関連記事において取り上げられた。 3月、「3.11を忘れない」プレスリリース ⇒ 3/12読売新聞に関連記事掲載、3/15毎日新聞に関連記事掲載</p> <p>○ H27年度</p> <p><イベント> 5月、「山形の詩・朗読のタベ」プレスリリース ⇒ 6/13山形新聞に関連記事掲載 9月、「木村道夫の詩を語る集い」プレスリリース ⇒ 9/30山形新聞社説に取り上げられた。 10/11山形新聞、日本農業新聞、共同通信取材あり。 11月、県立図書館クリスマス・フェスタプレスリリース ⇒ 12/9NHKテレビ（山形放送局）の番組「やまもり！」でのイベント案内放映 12/19NHKテレビのローカルニュースで書庫探検ツアー等の様子が放映された。 12/19NHKとYTSのデータ放送県内ニュースで取り上げられた。</p> <p><社会貢献活動の受入れ> 5月、ボランティア募集プレスリリース ⇒ 6/11山形新聞に関連記事掲載</p> <p><その他> 9月、第1回図書館協議会プレスリリース ⇒ 9/17山形新聞に関連記事掲載 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス提供開始 ⇒ 10/12山形新聞に関連記事掲載 10月、山形県図書館大賞プレスリリース ⇒ 10/28山形新聞に関連記事掲載、FMやまがたで取り上げられた。 10/30山形新聞社説に取り上げられた。11/4SAYテレビのローカルニュースで放映 11/11時事通信社「JAMP」官庁速報」に関連記事掲載 12月、所蔵資料に関する貴重資料記者発表 ⇒ 12/5山形新聞及び朝日新聞に関連記事掲載、12/8読売新聞に関連記事掲載 12/11毎日新聞に関連記事掲載 2月、手荷物持込み解禁・蓋付き飲み物持込み箇所拡大プレスリリース ⇒ 2/25山形新聞及び毎日新聞に関連記事掲載 同日TUYテレビのローカルニュース及びデータ放送ニュースで放映 2/26SAYテレビのローカルニュースで放映</p> <p>○ H28年度</p> <p><館内展示> 4月、こどもの読書週間企画展「絵本が奏でる音の世界」プレスリリース 山形市内幼稚園・保育園・村山管内小学校・県内図書館へチラシ送付 ⇒ 4/19YBCテレビ街角伝言板にてお知らせ放映 4/20山形新聞に関連記事掲載 4/22朝日新聞山形版「週末ふあいる」に紹介記事掲載 7月、「なつやすみ特集」プレスリリース（県HP「いち押し」夏休み事業一覧に掲載） 8月、「山の日」プレスリリース ⇒ 8/5山形新聞に関連記事掲載 8/7山形新聞山のはなし特集記事に紹介記事掲載 8/11毎日新聞に関連記事掲載 「勲章・褒章御恵贈記念『折下吉延氏』所蔵品特別企画展」プレスリリース ⇒ 8/18山形新聞に関連記事掲載 10月、「2015～2016県内出版物展」プレスリリース ⇒ 10/22山形新聞に関連記事掲載 「山形県図書館大賞」プレスリリース ⇒ 10/25山形放送ニュースで放映 10/26山形新聞朝刊に関連記事掲載 10/27SAYテレビローカルニュースで放映 11月、児童向け企画展「ふしぎなおはなし」プレスリリース 「図書館のぼうけん」プレスリリース ⇒ 12/10さくらんぼテレビの県内ニュース（夕方）放映 「ミニミニ図書館のぼうけん」プレスリリース 1月、「ビジネス支援図書拡大展示」プレスリリース 3月、「文学賞等受賞作品展示2016」プレスリリース <その他> 4月、県政広報番組「やまがたサンデー5（YBC） 県民みんなの県立図書館」収録協力（4月放映） 11月、生活情報誌「さくら」（株式会社アイン企画発行）で、県立図書館の特集を4ページにわたり掲載された。（H28年11月号）</p>

「県立図書館の将来のあり方について」施策の主要項目及び取組実施状況

平成29年9月1日現在

基本目標2「県民ニーズ実現のための積極的支援」

△:検討中、○:実施中、◎:実施済

施策	主要項目	主要項目の概要	取組実施状況（平成28年度まで実績／平成29年度以降実施・予定）
			<p><館内展示> 4月、こどもの読書週間企画展「のりもの だいすき！」プレスリリース 山形市内幼稚園・保育園・認定こども園、支援センター、村山館内小学校・教育委員会、県内図書館へチラシ送付 ⇒ 4/16 山形新聞「県からのお知らせ」に企画展案内が掲載 4/19 山形新聞に関連記事掲載 5月、「藤沢周平没後20年企画展」プレスリリース ⇒ 5/24 山形新聞に関連記事掲載 5/25 T U Y 県内ニュース 放映 6月、「南東北インターハイ展示」プレスリリース ⇒ 7/4 Y T S、NHKの県内ニュース放映 7/5 山形新聞、読売新聞に関連記事掲載 7/5 さくらんぼテレビの県内ニュース放映 関連イベント 応援メッセージ掲示 ⇒ 7/7 山形新聞に関連記事掲載</p> <p><その他> 7月、山形新聞に山形県立図書館の歴史、現在から将来にかけての取組み等を紹介した図書館長の「提言」を掲載 7月、「山形ゾントクラブ児童図書寄贈」プレスリリース ⇒ 7/24 山形新聞に関連記事掲載</p>
6 ボランティアの導入等図書館運営への県民参加の推進	中高生・大学生以外の一般県民を対象としたボランティア活動の受入れ	段階的なボランティア受入れ分野の拡大	○ H27年度 6月、ボランティア募集開始 山形市市民活動支援センター、山形市及び隣接市町の公立公民館・勤労青少年ホーム（教育委員会経由）等へ募集要項配置依頼 県の全所属あてメールで案内 7月、説明会（面接）実施、ボランティア17名登録、オリエンテーション実施、ボランティア活動受入開始 2月、特別整理期間中（休館中）に職員とボランティアが合同で開架書架及び閉架書架の整理を実施した。
			○ H28年度 5月、新規ボランティア募集開始 6月、27年度からの継続ボランティア14名登録 7月、新規申込者説明会（面談）実施、ボランティア8名新規登録、オリエンテーション実施、活動開始 2月、特別整理期間中（休館中）に職員とボランティアが合同で開架書架及び閉架書架の整理を実施した。
			○ H29年度 5月、新規ボランティア募集開始 6月、28年度からの継続ボランティア20名登録 7月、新規申込者説明会（面談）実施、ボランティア7名新規登録、オリエンテーション実施、活動開始 2月、特別整理期間中（休館中）に職員とボランティアが合同で開架書架及び閉架書架の整理を実施（予定）
			○ H27年度 11月、図書館ボランティアとの意見交換会を開催し、ボランティア活動の進め方を協議した。 2月、村山地区図書館巡回時に、公共図書館と連携している民間団体等に関する情報収集を行った。
			○ H28年度 11月、図書館ボランティアとの意見交換会を開催した。
		民間団体等と連携したボランティア育成	○ H29年度 11月、図書館ボランティアとの意見交換会を開催（予定）

「県立図書館の将来のあり方について」施策の主要項目及び取組実施状況

平成29年9月1日現在

基本目標2「県民ニーズ実現のための積極的支援」

施策	主要項目	主要項目の概要
		雑誌スポンサー制度による企業の社会貢献等の促進

△:検討中、○:実施中、◎:実施済

取組実施状況（平成28年度まで実績／平成29年度以降実施・予定）	
○ H27年度	4～3月、雑誌スポンサーの受入（年度末、5社6誌） ㈱大風印刷「週刊文春」、㈱山形銀行「プレジデント」、㈱荘内銀行「週刊新潮」・「モンテディオ山形ファンマガジンRush」 山形県住宅供給公社「サライ」、ブライズイマージュ「ゼクシィ」（8月から）
○ H28年度	4～3月、雑誌スポンサーの受入（7社9誌） ㈱大風印刷「週刊文春」、㈱山形銀行「プレジデント」、㈱荘内銀行「週刊新潮」・「モンテディオ山形ファンマガジンRush」 山形県住宅供給公社「オレンジページ」、㈱ケン・山形ホテルマネジメント（ホテルキャッスル）「ゼクシィ」 一般社団法人子どもの読書サポートアシード「MOE」、山形労働金庫「住まいの設計」・「日経マネー」
○ H29年度	4～3月、雑誌スポンサーの受入（9社11誌） ㈱大風印刷「週刊文春」、㈱山形銀行「プレジデント」、㈱荘内銀行「週刊新潮」・「モンテディオ山形ファンマガジンRush」 山形県住宅供給公社「オレンジページ」、一般社団法人子どもの読書サポートアシード「MOE」 山形労働金庫「住まいの設計」・「日経マネー」、七日町商店街振興組合「月刊山形ZERO☆23」 KANO glasses&jewelry「AERA」、蔵王ロープウェイ㈱「関東・東北じゃらん」

「県立図書館の将来のあり方について」施策の主要項目及び取組実施状況

平成29年9月1日現在

基本目標3「県民本位の利用しやすい図書館づくり」

施策	主要項目	主要項目の概要
1 閉館日の増加等利用機会の拡大	利用見込みや利用実態に応じた閉館日・時間の設定	祝日月曜日閉館の早期実現に向け関係機関と調整
		他県の状況もふまえ冬期の土・日、祝日の利用実態に応じた閉館時刻設定を検討
		蔵書点検の効率化による特別整理期間の休館期間短縮の検討
2 手荷物・飲料持込みの解禁	手荷物をコインロッカーに預ける不便の解消、利用者の不快感軽減	無断持出検知システム導入による手荷物持込み解禁の検討
	飲料持込み解禁による堅苦しさを緩和	ブラウジング（新聞雑誌閲覧）コーナーへの飲料持込み解禁の検討
3 蔵書管理の充実による利便性の向上	適切な蔵書の保存	定期的な閉架書庫の蔵書点検と燻蒸実施、点検作業の効率化の検討
	開架スペースに閉架書庫が隣接する状況の解消、閉架書庫立ち入り要望への対応	書庫を含む館内レイアウト見直し・遊休スペース活用の検討 定期的な閉架書庫見学ツアーの実施
	マイクロフィルム利用環境の充実	劣化防止対策の検討、老朽化した閲覧機器の更新

△:検討中、○:実施中、◎:実施済

取組実施状況（平成28年度まで実績／平成29年度以降実施・予定）	
△	（検討中）
△	（検討中）
○	H27年度 2月、ボランティアの導入等により特別整理期間の休館期間を1日短縮した。
○	H28年度 4月、年度当初の館内整理に伴う休館を3日（4/1～4/3）から1日（4/1）に短縮した。2～3月、図書館情報システムの更新にあわせICタグによる効率的な点検機能を整備した。
○	H29年度 2～3月、ICタグによる効果的な蔵書点検手法を検証、実施（予定）
○	H27年度 2月、ICタグによる無断持出検知システム稼働により手荷物の持込みを全面解禁した。
◎	H28年度 3月、図書館情報システムと連動し、効率的な貸出手続きを実施した。
◎	H29年度 引き続き、図書館情報システムと連動したICタグによる無断持出検知システム稼働により手荷物の持込みを可能とした。
○	H27年度 2月、1階ラウンジ、2階ミニラウンジ（新設）及び赤ちゃん絵本コーナーへの蓋付き飲料持込みを解禁した。
○	H28年度 引き続き、館内4箇所への蓋付き飲料持込みを可とした。
○	H29年度 引き続き、館内4箇所への蓋付き飲料持込みを可とした。
○	H27年度 2月、特別整理期間中に閉架書庫2類（歴史、地理、地誌、紀行）の書架整理を実施した。
○	H28年度 郷土資料と行政資料の分離所蔵の検討 2月、特別整理期間中にボランティアと合同で閉架書庫0、1類（総記、哲学）の書架整理を実施した。
○	H29年度 2月、特別整理期間中にボランティアと合同で閉架書庫3類（社会科学）の書架整理を実施予定。
-	（図書館活性化対策とあわせて検討）
○	H27年度 12月、定期開催に向け、「県立図書館クリスマス・フェスタ」において閉架書庫見学ツアーを試行的に実施した。
○	H28年度 12月、「県立図書館クリスマス・フェスタ」において実施した。
○	H29年度 12月、「県立図書館クリスマス・フェスタ」において実施（予定）
△	H27年度 閲覧機器更新の検討
△	H28年度 閲覧機器更新の検討
○	H29年度 閲覧機器1台更新した。

「県立図書館の将来のあり方について」施策の主要項目及び取組実施状況

平成29年9月1日現在

基本目標3「県民本位の利用しやすい図書館づくり」

施策	主要項目	主要項目の概要
4 インターネット・複写サービスの利便性向上	インターネット利用環境充実	Wi-Fi導入の検討
	国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの利用環境整備	国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの提供
	複写サービスの充実	カラー複写機設置の検討
5 高齢者や乳幼児同伴者への配慮	高齢者等が利用しやすい資料の整備	大活字本・朗読CDの特設コーナー新設、拡大読書器の配置
	乳幼児同伴者等への配慮	防音に配慮した子供読書室等専用スペース確保の検討（中長期的課題）
6 おもてなしの雰囲気づくりの推進	図書館の演出	高等教育機関等の協力による統一的なデザイン採用の検討
	親しみやすい雰囲気醸成	作家等サイン色紙や市町村キャラクターの展示、BGM放送の検討

△:検討中、○:実施中、◎:実施済

取組実施状況（平成28年度まで実績／平成29年度以降実施・予定）	
△	H27年度 導入手法の検討
△	H28年度 導入手法の検討
△	H29年度 導入手法の検討
○	H27年度 9月、国立国会図書館デジタル化資料の閲覧・複写サービスを開始した。 10月、国立国会図書館の歴史的音源配信提供サービスの館内利用を開始した。
◎	H28年度 上記に加えて、国立国会図書館視覚障害者等用デジタル化資料の閲覧・複写サービスを開始した。
◎	H29年度 引き続き、国立国会図書館デジタル化資料送信サービスを提供
△	H27年度 県図書館協会複写機の取扱いの検討
△	H28年度 県図書館協会複写機の取扱いの検討
△	H29年度 県図書館協会複写機の取扱いの検討
○	H27年度 10月、1階新聞雑誌コーナー付近に大活字本を展示するとともに、資料リストを配置して大活字本の利用促進を図った。
○	H28年度 4月、1階新聞雑誌コーナー付近に大活字本の新着コーナーを設置した。 6月、1階視聴覚コーナー付近にマルチメディアDAISY図書コーナー設置、館内閲覧席も1席設置し、貸出も開始した。
○	H29年度 5月、2階児童書コーナーで児童用大活字本を展示。 各カウンターに視覚障害者用読書補助具「リーディングトラッカー」を整備。 8月、各カウンターにコミュニケーションボードを整備。 引き続き、大活字本やマルチメディアDAISY図書の整備を進めている。
-	（図書館活性化対策とあわせて検討）
-	（図書館活性化対策とあわせて検討）
○	H27年度 4～3月、遊学館催事さくらんぼTV主催「小説家（ライター）になろう講座」講師サイン本展示継続 野村 進（講座4月）、島本理生（講座5月）、森村誠一（講座6月）、小池真理子（講座7月）、穂村 弘（講座8月）、 松村理英子（講座9月）、堂場瞬一（講座10月）、角田光代&井上荒野（講座11月）、辻原 登（講座12月）、 三浦しをん（講座1月）、千早 茜・ゲスト村山由佳（講座2月）、桜木紫乃&花房観音（講座3月） （BGMについては、図書館活性化対策とあわせて検討）
○	H28年度 4～3月、遊学館催事さくらんぼTV主催「山形小説家（ライター）講座」講師サイン本展示継続 東山彰良（講座4月）、川本三郎（講座5月）、大沢在昌（講座6月）、酒井順子（講座7月）、村田沙耶香（講座8月）、 江國香織（講座9月）、志水辰夫（講座10月）、今野敏（講座11月）、熊谷達也（講座12月）、三浦しをん（講座1月）、 中島京子（講座2月）、吉村龍一（講座3月） （BGMについては、図書館活性化対策とあわせて検討）
○	H29年度 4～9月、遊学館催事さくらんぼTV主催「山形小説家（ライター）講座」講師サイン本展示継続 梯久美子（講座4月）、夢枕獏（講座6月）、黒木あるじ（講座7月）、穂村弘（講座8月）、薬丸岳（講座9月） （BGMについては、図書館活性化対策とあわせて検討）

「県立図書館の将来のあり方について」施策の主要項目及び取組実施状況

平成29年9月1日現在

基本目標3「県民本位の利用しやすい図書館づくり」

△:検討中、○:実施中、◎:実施済

施策	主要項目	主要項目の概要
7 にぎわい創出につながる仕掛けの展開	持続的な企画、参加型イベント等利用者のすそ野の拡大	学校や民間団体等と連携した館内の小規模イベントの定期的開催
		館内レイアウトの見直しも含む施策の検討（長期的課題）
8 図書館情報システムの改善	図書館横断検索システムの統合	図書館情報システムとの統合による不具合の改善
	貸出履歴の提供	貸出中図書一覧の出力機能や利用者本人限定の貸出履歴照会機能の導入
9 駐車場利用の改善	車で来館する利用者への配慮	近隣における駐車場の確保や県営駐車場の無料時間拡大の検討

取組実施状況（平成28年度まで実績／平成29年度以降実施・予定）	
○	<p>H27年度</p> <p>5月・6月、「図書館のぼうけん」 児童と保護者対象（参加者計20名）／開館時間において図書館フロアを会場に体験型ゲームによる図書館探検を開催した。</p> <p>6月、「山形の詩 朗読のタペ」（基本目標2の施策1再掲） 一般対象（参加者38名）／閉館後の図書館内での朗読会／山形新聞連載「やまがた名詩散歩」との連携企画（協力：山形県詩人会） 閉館後図書館フロアを会場に山形県詩人会会員7名による詩の朗読（解説）会を開催した。</p> <p>10月、「木村迪夫の詩を語る集い」（基本目標2の施策1再掲） 一般対象（参加者42名）／ドキュメンタリー映画「無音の叫び声 農民詩人木村迪夫の牧野物語」との連携企画（協力：山形県詩人会） 遊学館研修室を会場にシンポジウムを開催した。</p> <p>12月、「県立図書館クリスマス・フェスタ」（基本目標2の施策1再掲） 図書館・遊学館ギャラリーを会場にブックイベント（一箱古本市、ミニライブ、ラッピングブック貸出、地下書庫探検ツアー）を開催した。 入館者数：1,452人（参考：H26年12月平均入館者数591.4人／日）、一箱古本市出店数24店、地下書庫探検ツアー参加者37人</p>
○	<p>H28年度</p> <p>4月、「山形西高等学校合唱団 絵本とうたの会」 児童と保護者対象（参加者計104名）／こどもの読書週間企画展「絵本が奏でる音の世界」関連イベント 遊学館1階ギャラリーを会場に県立山形西高等学校音楽部によるミニコンサートとあわせて図書館の活用を案内した。</p> <p>7月、「モビール作り体験」 児童と保護者対象（参加者計24名）／「なつやすみ特集」関連イベント／体験教室とあわせて図書館の活用を案内した。</p> <p>9月、みちのおくの芸術祭 山形ビエンナーレ2016との連携イベント「ブックトープフェス」（10日）、「和合亮一詩朗読会」（24日）</p> <p>12月、「図書館のぼうけん」（親子20名参加）、「ミニミニ図書館のぼうけん」（25名参加）／本の探し方や、調べることを学ぶクイズを取り入れたイベントを通して図書館の活用を案内した。</p>
○	<p>H29年度</p> <p>4月～5月、「山形新幹線額装写真、山形新幹線「400系つばさ」銘板、新幹線直行特急試作車両モデルの展示」 こどもの読書週間企画展「のりもの だいすき！」で、山形ジェイアール直行特急保有欄から借用し、幅広い世代へ図書館の活用を案内した。</p> <p>4月、「山形西高等学校合唱団 絵本とうたの会」 児童と保護者対象（参加者計75名）／こどもの読書週間企画展「のりもの だいすき！」関連イベント 遊学館1階ギャラリーを会場に県立山形西高等学校音楽部によるミニコンサートとあわせて図書館の活用を案内した。</p> <p>5月～7月、「「藤沢周平と庄内」の写真パネルの展示」 「藤沢周平没後20年企画展」で、山形新聞社から借用し、幅広い世代へ図書館の活用を案内した。 山形県書店商業組合と連携し、こどもの読書週間企画展「のりもの だいすき!」、「藤沢周平没後20年企画展」の各ポスター・チラシを書店に掲示していただいた。</p>
—	（図書館活性化対策とあわせて検討）
—	H27年度 —
◎	H28年度 2～3月、図書館情報システムとの統合
◎	H29年度 引き続き、図書館情報システムとの統合
—	H27年度 —
○	H28年度 図書館情報システムの更新にあわせ所要の機能を整備した。
○	H29年度 貸出中図書一覧については、システムと連動している所蔵レシート及び図書館ホームページマイライブラリ内で提供。 貸出履歴照会機能については、検討。
—	（図書館活性化対策とあわせて検討）